

研究

Kenkyu Soshu No.640

双書

# 途上国における 農業経営の变革

清水達也：編



Kenkyu Soshu No.640

研究  
双書

# 途上国における 農業経営の变革

清水達也：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 640

清水達也 編  
『途上国における農業経営の変革』

**Tojokoku ni okeru Nogyo Keiei no Henkaku**  
(Evolution of Agricultural Management in Developing Countries)

*Edited by*

Tatsuya SHIMIZU

*Contents*

- Introduction Evolution of Agriculture and Innovation in Farm Management in  
Developing Countries (Tatsuya SHIMIZU)
- Chapter 1 Global Trends in Agriculture and the Impacts on Agricultural Management  
in Middle-income Countries (Hisatoshi HOKEN)
- Chapter 2 How Agricultural Industrialization Changed Chinese Peasant Farming: Case  
Studies on Large-scale Farms by Farmer's Professional Cooperatives  
(Nanae YAMADA)
- Chapter 3 Conditions for Development of Large-scale Farm in Vietnam  
(Kazunari TSUJI and Emi KOJIN)
- Chapter 4 Rice Farmers and Agricultural Outsourcing in Thailand  
(Kazunari TSUKADA)
- Chapter 5 Where 'Knowledge and Technology' Meets 'Intuition and Experience':  
Challenges for Fresh Vegetable Exporting Firms in Mexico  
(Hiroyuki TANI)
- Chapter 6 Development of Farm Management in Brazilian Midwest  
(Tatsuya SHIMIZU)
- Conclusion Farm Management in the Next Generation in Developing Countries  
(Tatsuya SHIMIZU)

# 目 次

## まえがき

序章 途上国における農業の変化と新しい農業経営 …… 清水達也…3	
はじめに…	3
第1節 農業をめぐる変化…	4
1-1. 農産物市場の変化 ……	5
1-2. 生産要素市場の変化 ……	6
第2節 成長する経営体の分析視角…	8
2-1. 家族経営の優位性 ……	9
2-2. 農業経営の戦略 ……	10
2-3. 経営体の構造と機能 ……	12
第3節 本書の構成…	14
第1章 世界農業の趨勢と中所得国農業の変容 …… 寶劔久俊…19	
はじめに…	19
第1節 速水理論による農業発展パターンとその変容…	20
1-1. 「3つの農業問題」の枠組み ……	20
1-2. 農業相対所得の動向 ……	21
第2節 世界の農業生産・貿易構造の変容…	25
2-1. 農産物貿易の推移 ……	25
2-2. 中所得国の農業経営の変化 ……	31
第3節 新しい農業経営の理論的解釈…	35
3-1. 農業の環境変化とその理論的背景 ……	35
3-2. 農業の発展パターン ……	43

おわりに	46
第2章 中国における「農業産業化」と小農経営の変容 ——農民專業合作社による大規模畑作経営の事例—— ..... 山田七絵	51
はじめに	51
第1節 中国農業をとりまく環境の変化	54
1-1. 経済における農業の地位の低下	54
1-2. 農地賃貸借市場の発展	56
1-3. 農業関連サービスの発展	61
第2節 農業政策の流れと新しい農業経営主体の発展状況	64
2-1. 農業政策の流れ	64
2-2. 新しい農業経営主体——農民專業合作社の発展状況——	68
第3節 事例研究——北方畑作地帯の專業合作社による大規模経営—— .....	71
3-1. 調査地の概要	71
3-2. 調査した專業合作社の概要	73
3-3. 経営の特徴と存立条件	81
おわりに	84
第3章 ベトナムにおける大規模農業経営の発展条件 ..... 辻一成・荒神衣美	89
はじめに	89
第1節 チャンチャイ発展に向けた政策動向	91
第2節 農業経営の外部環境変化とチャンチャイの変容	94
2-1. 中所得国ベトナムの農業環境の変化	94
2-2. チャンチャイの増加と質的変容	98
第3節 新たな経営体	102

3-1. 本節の目的	102
3-2. 分析視角	103
3-3. 事例	104
3-4. 考察	121
おわりに	127
第4章 タイの稲作経営と作業受委託市場	塚田和也…131
はじめに	131
第1節 稲作農業の構造	133
第2節 作業受委託市場の性質——中部タイの事例分析——	140
第3節 作業受委託市場の発展と経営規模分布	
——県別データの分析——	149
おわりに	154
第5章 「勘と経験」と「知識と技術」の交わる場所	
——メキシコにおける輸出向け野菜生産企業の挑戦——	
谷 洋之…	157
はじめに	157
第1節 メキシコ農業を取り巻く経済的・政策的環境の変化	158
第2節 北米自由貿易協定（NAFTA）と野菜・果実類輸出	164
2-1. 野菜・果実類輸出のマクロ的趨勢	164
2-2. 生産要素・生産技術・販路の変化	171
第3節 輸出向け野菜類生産の現場	174
3-1. ハリスコ州南部における野菜類栽培の進化	
——アグリコラ・クエト・プロデュース社——	177
3-2. グアナフアト州における高品質露地野菜の大規模生産企業	
——エル・フェルテ社の事例——	180
3-3. シナロア州の逆襲	

—イレブン・リバーズ・グロウワーズの試み—	183
おわりに	188
第6章 ブラジル中西部における穀物生産者の経営拡大	
清水達也	193
はじめに	193
第1節 世界最大級の穀物輸出国	194
1-1. 中国による輸入の増加	195
1-2. 新興産地の出現	197
第2節 中西部における穀物生産の拡大	199
2-1. 農業フロンティアの拡大	200
2-2. サプライチェーンの構築	202
第3節 自律的経営の増加	208
3-1. 生産者の姿	209
3-2. 経営の特徴	213
3-3. 自律的経営	217
3-4. 経営体の成長	218
おわりに	220
終章 途上国における新しい農業経営の姿	清水達也 223
1-1. 農業の役割の変化	224
1-2. 新しい農業経営の特徴	225
1-3. 新しい農業経営と農業部門の発展	230
索引	233

## 途上国における農業経営の変革



【アルファベット】

GAP → 農業生産工程管理  
 GM → 遺伝子組み換え  
 GPS 7, 43  
 HACCP → 危害分析重要管理点  
 NAFTA → 北米自由貿易協定  
 WTO 5, 30, 94  
 → 世界貿易機関も参照

【あ行】

青田買い 204, 213  
 アグリビジネス 38, 40, 53, 64, 79, 194,  
 202, 226  
 アジア 4, 19, 33, 36, 43, 223  
 アニマルウェルフェア 6  
 アルゼンチン 7, 28, 195, 207  
 暗黙知 10, 231  
 意思決定 42, 76, 80, 128, 229  
 遺伝子組み換え 7, 178, 199, 203, 207  
 移動労働者 173, 185  
 インテグレーション 15, 37, 52, 64, 82,  
 89, 225  
 エシカルトレード 6

【か行】

カーボンフットプリント 6  
 階層 85, 137, 142, 175  
 外部  
 — 環境 94, 103, 104, 121  
 — 資源 19, 132, 154, 227, 231  
 — 性 82  
 家族経営 9, 12, 51, 209, 223, 227  
 — の優位性 9, 227  
 家庭農場 60, 66, 70  
 ガバナンス 81, 83  
 株式  
 — 会社 157, 162, 177  
 — 合作 59, 66, 70  
 監視 9, 39, 65, 149

勘と経験 8, 157, 188, 231  
 機械化 7, 37, 52, 61, 72, 101, 126, 132,  
 141, 149, 154  
 → 総合機械化率も参照  
 危害分析重要管理点 (HACCP) 6, 120,  
 184  
 企業の成長 102, 104  
 技術革新 4, 7, 14  
 規模  
 — (の) 拡大 11, 52, 66, 81, 91, 107,  
 135, 147, 162, 194, 218, 225  
 — の経済 10, 37, 52, 140, 147, 189  
 強靱性 10, 231  
 共同  
 — 経営 (者) 74, 119, 180, 189  
 — 購入・購買 73, 217  
 — 販売 52, 66, 73  
 経営  
 — 管理 14, 104, 109, 114, 117, 120,  
 180, 225, 228  
 — 成長のプロセス 104, 107, 112,  
 116, 118  
 — 戦略 12, 13, 103, 229  
 形式知 10, 231  
 契約  
 — 農業 38, 40, 53, 64, 68  
 生産 — 38, 40  
 販売 — 11, 39, 113, 174  
 ゲノム編集 7  
 兼業  
 — 化 11, 12, 19, 37, 64, 84, 150  
 — 経営 12  
 — 農家 143  
 高付加価値 11, 35, 40, 82, 89, 135, 167,  
 170, 188, 226  
 高齢化 53, 95, 143, 150  
 国際家族農業年 9  
 穀物メジャー 16, 193, 199, 202, 216

【さ行】

栽培技術 7, 109, 117, 226

財務管理 14, 120, 215, 221, 229  
 先物販売 216  
 作業  
   —委託 35, 52, 63, 73, 115, 139, 143  
   —受委託市場 15, 131, 140, 149  
   →農作業も参照  
 サプライチェーン 16, 53, 193, 199, 202,  
 206, 221  
 三農問題 51  
 施設園芸 101, 171, 173  
 収益性 53, 72, 81, 83, 102, 113, 149  
 集団所有 56, 59, 67  
 種苗 3, 11, 80, 171  
   —メーカー 171, 189  
 小規模  
   —経営 9, 37, 60, 138, 146, 149, 153  
   —農業 31, 33, 41  
 情報  
   —管理 14  
   —通信技術 7, 229  
   —の非対称性 38, 149  
 食料危機 5, 7  
 人民公社 51  
 スーパーマーケット 6, 52, 97, 229  
 スポット  
   —価格 219  
   —市場 38, 39, 220  
   —販売 216  
 スマート農業 7  
 青果 5, 100, 118, 226  
   →蔬菜・果実類も参照  
 生産  
   —請負制 51, 56, 67, 91  
   —管理 14, 80, 228  
   —要素市場 6, 19, 137, 140, 148,  
   154, 229, 231  
 精密農業 7, 217, 227  
 世界貿易機関 5, 28, 195  
   →WTOも参照  
 セラード 16, 200, 202, 220  
 総合機械化率 62, 72  
   →機械化も参照  
 蔬菜・果実類 157, 164, 174, 179, 188  
   →青果も参照

## 【た行】

タイ 14, 23, 44, 131, 225, 229  
 大規模経営 9, 11, 31, 37, 60, 67, 71, 84,  
 90, 98, 105, 121, 128, 137, 149, 227  
 大豆 7, 193, 194  
   —輸入 5, 26, 193  
 探索 38, 39, 65, 117, 124  
 団地化 72, 75  
 地域貿易協定 28  
 知識  
   —と技術 157, 188  
   —とデータ 8, 231  
 地代 53, 73, 75, 83, 220  
 チャンチャイ 15, 89, 91, 94, 102, 126,  
 227  
 中間組織 41, 65, 225, 227  
 中国 5, 14, 15, 22, 51, 116, 141, 193, 195,  
 225  
 中所得国 3, 8, 19, 25, 31, 43, 94, 131,  
 135, 154, 223  
   —の罨 94  
 中南米 28, 44  
   →ラテンアメリカも参照  
 トウモロコシ 5, 7, 54, 62, 71, 82, 161,  
 177, 193, 196, 207  
 土地  
   —収奪 7, 43  
   —集約的 37, 43  
 トレーサビリティ 6, 184

## 【な行】

内部  
   —化 37  
   —環境 103, 125  
   —留保 79  
 日本 5, 11, 13, 51, 101, 109, 148, 197,  
 201  
 二毛作 54, 71, 82, 197, 207  
 農業  
   —経営体 4, 8, 10, 13, 31, 66, 90,  
   100, 103, 131, 223, 227, 230  
   —産業化 15, 51, 64, 68

——生産工程管理 (GAP) 6, 98  
 ——生産法人 157  
 ——調整問題 21, 46  
 ——の相対所得 22, 24, 224  
 ——保護政策 21, 30, 35, 47  
 農作業  
 ——委託 37, 61, 69, 75  
 ——請負 61, 113  
 ——受委託 63, 229  
 ——受託 11, 226,  
 →作業受委託市場も参照  
 農産物  
 ——市場 5, 19, 38, 194, 208, 221  
 ——証券 (CPR) 204  
 農地  
 ——市場 7, 35, 42, 91, 149, 225  
 ——使用権 53, 56, 59, 67, 78  
 ——賃貸借 56, 84  
 ——の流動化 42, 57, 67, 162  
 農民工 55  
 農民專業合作社 15, 51, 53, 68, 73

## 【は行】

バーター契約 203, 206, 213  
 バイオエネルギー 3  
 バイオテクノロジー 7  
 バイオ燃料 5  
 バイオメジャー 193, 199, 203  
 速水理論 20, 46  
 販売管理 14, 229  
 非農業化 95  
 フェアトレード 6  
 不耕起栽培 203, 207  
 ブラジル 7, 14, 16, 23, 28, 45, 193, 225  
 ベトナム 5, 14, 15, 45, 89, 141, 150, 226  
 北米自由貿易協定 (NAFTA) 16, 28,  
 157, 164, 177, 188

補助金 21, 30, 55, 61, 65, 72, 160, 170

## 【ま行】

3つの農業問題 20, 224  
 ムー 51  
 メキシコ 5, 14, 15, 23, 28, 157, 197, 226  
 メンバーシップ 76, 82  
 粳米担保融資制度 135

## 【や行】

有限責任農村生産会社 180  
 融資  
 公的—— 213, 215  
 民間 (の) —— 208, 213, 215

## 【ら行】

ラテンアメリカ 4, 14, 223  
 →中南米も参照  
 利益分配 66, 74, 78, 81  
 リスク  
 —— (を) 回避 108, 186  
 —— (の) 負担 65, 74, 81, 85  
 ——分担 65, 82  
 龍頭企業 53, 64, 68, 72  
 緑色食品 79, 82  
 ルイスの転換点 (ルイス・モデル) 36  
 労働力 (の) 調達 173, 175, 189  
 →移動労働者も参照  
 労務管理 14, 110, 229

## 【わ行】

早生 207



## 複製許可およびPDF版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます (<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>)。転載許可担当宛に書面でお申し込みください。

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書のPDF ファイルを提供します。下記のPDF 版申込書（コピー不可）を切り取り、必要事項をご記入のうえ、販売担当宛ご郵送ください。折り返しPDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2  
日本貿易振興機構 アジア経済研究所  
研究支援部出版企画編集課 各担当宛

ご連絡頂いた個人情報は、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）が厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

清水達也編『途上国における農業経営の変革』  
【研究双書 No. 640】2019年

住所 〒

氏名：

年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：



## 執筆者紹介（執筆順）

しみずたつや  
清水達也（編者，序章，第6章，終章）

1968年生まれ。千葉大学大学院園芸学研究科博士後期課程修了。博士（農学）。アジア経済研究所地域研究センターラテンアメリカ研究グループ長。ラテンアメリカの農業開発を主に研究。主な著作に『ラテンアメリカの農業・食料部門の発展』（アジア経済研究所，2017年）など。

ほうけんひさとし  
寶劍久俊（第1章）

1972年生まれ。一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。博士（経済学）。関西学院大学国際学部教授。中国の農業・農村問題を主に研究。主要な著作は『産業化する中国農業——食料問題からアグリビジネスへ』（名古屋大学出版会，2017年），“Measuring the Effect of Agricultural Cooperatives on Household Income,” *Agribusiness* 34(4), pp. 831-846, 2018（共著）。

やまだななえ  
山田七絵（第2章）

1978年生まれ。東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。博士（農学）。アジア経済研究所新領域研究センター研究員。研究分野は中国の農業経済，農村資源管理。最近の著作に「都市・農村発展の一体化に向けた農村改革の到達点と課題」岡本信広編『中国の都市化と制度改革』（アジア経済研究所，2018年）など。

つじかずなり

辻一成（第3章，共著）

1965年生まれ。九州大学大学院農学研究科農政経済学専攻博士後期課程中退。博士（農学）。佐賀大学農学部生物環境科学科准教授。専門は、経営・経済農学，社会・開発農学。主な著作に「天然ゴム生産経営と雇用労働——ビンズオン省の事例調査にもとづく分析」坂田正三編『高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展』（アジア経済研究所，2013年）など。

こうじん えみ

荒神衣美（第3章，共著）

1977年生まれ。サセックス大学文化開発環境センター修士課程（農村開発），神戸大学大学院国際協力研究科博士前期課程（経済学）を修了。現在，アジア経済研究所地域研究センター研究員。専門はベトナム地域研究，農業農村研究。主な著作に『多層化するベトナム社会』（編著，アジア経済研究所，2018年）など。

つかだ かずなり

塚田和也（第4章）

1973年生まれ。東京大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了。修士（農学）。アジア経済研究所開発研究センター研究員。開発経済学の視点から農村の市場や制度を研究。近年の著作は「灌漑投資の意思決定と費用負担——新潟県上郷水害予防組合を事例に」（『アジア経済』第58巻第2号，2017年6月，齋藤邦明と共著）など。

たにひろゆき  
谷洋之（第5章）

1965年生まれ。上智大学大学院外国語学研究科国際関係論専攻博士後期課程満期退学。国際学修士。上智大学外国語学部イスパニア語学科教授。メキシコ地域研究専攻。おもな著作に『トランスナショナル・ネットワークの生成と変容——生産・流通・消費』（共編，上智大学出版，2008年）など。



途上国における農業経営の変革

研究双書No.640

2019年3月22日発行

定価 [本体 3700 円 + 税]

編者 清水達也

発行所 アジア経済研究所  
独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735  
FAX 043-299-9736  
E-mail syuppan@ide.go.jp  
<http://www.ide.go.jp>

印刷所 丸井工文社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2019

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04640-9

# 「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

639	<p><b>中台関係のダイナミズムと台湾</b></p> <p>馬英九政権期の展開 川上桃子・松本はる香編 2019年 228p. 3,600円</p>	<p>中国との葛藤に満ちた関係は、台湾の政治と経済にどのようなインパクトをもたらしているのか？馬英九政権期（2008～16年）の分析を通じて、中台関係の展開と台湾の構造変動を探る。</p>
638	<p><b>資源環境政策の形成過程</b></p> <p>初期の制度と組織を中心に 寺尾忠能編 2019年 176p. 2,900円</p>	<p>資源環境政策は「後発の公共政策」であり、その形成過程は既存の経済開発政策の影響を受け、強い経路依存性を持つ。発展段階が異なる諸地域で資源環境政策の形成過程をとりあげてその「初期」に着目し、そこで直面した困難と内在した問題点を分析する。</p>
637	<p><b>メキシコの21世紀</b></p> <p>星野妙子編 2019年 255p. 4,000円</p>	<p>激動のとば口にあるメキシコ。長年にわたる改革にもかかわらず、なぜ豊かで安定した国にならないのか。その理由を、背反する政治と経済と社会の論理のせめぎ合いの構図に探る。</p>
636	<p><b>途上国の障害女性・障害児の貧困削減</b></p> <p>数的データによる確認と実証分析 森社也編 2018年 199p. 3,200円</p>	<p>途上国の脆弱層のなかでも、国際的にも関心の高い障害女性と障害児について、フリビネ、インド、インドネシアの三カ国を取り上げ、公開データや独自の数的データを用いて、彼らの貧困について実証的に分析する。</p>
635	<p><b>中国の都市化と制度改革</b></p> <p>岡本信広編 2018年 241p. 3,700円</p>	<p>2000年代から急速に進む中国の都市化。中国政府は自由化によって人の流れを都市に向かわせる一方で、都市の混乱を防ぐために都市を制御しようとしている。本書は中国の都市化と政府の役割を考察する。</p>
634	<p><b>ポスト・マハティール時代のマレーシア</b></p> <p>政治と経済はどう変わったか 中村正志・熊谷聡共編 2018年 399p. 6,400円</p>	<p>マハティール時代に開発独裁といわれたマレーシアはどう変わったか。政治面では野党が台頭し経済面では安定成長が続く。では民主化は進んだのか、中所得国の罠を脱したのか。新時代の政治と経済を総合的に考察する。</p>
633	<p><b>多層化するベトナム社会</b></p> <p>荒神衣美編 2018年 231p. 3,600円</p>	<p>2000年代に高成長を遂げたベトナム。その社会は各人の能力・努力に応じて上昇移動を果たせるような開放的なものとなっているのか。社会階層の上層/下層に位置づけられる職業層の形成過程と特徴から考察する。</p>
632	<p><b>アジア国際産業連関表の作成</b></p> <p>基礎と延長 桑森啓・玉村千治編 2017年 204p. 3,200円</p>	<p>アジア国際産業連関表の作成に関する諸課題について検討した研究書。部門分類、延長推計、特別調査の方法などについて検討し、表の特徴を明らかにするとともに、作成方法のひとつの応用として、2010年アジア国際産業連関表の簡易延長推計を試みる。</p>
631	<p><b>現代アフリカの土地と権力</b></p> <p>武内進一編 2017年 315p. 4,900円</p>	<p>ミクロ、マクロな政治権力が交錯するアフリカの土地は、今日劇的に変化している。その要因は何か。近年の土地制度改革を軸に、急速な農村変容のメカニズムを明らかにする。</p>
630	<p><b>アラブ君主制国家の存立基盤</b></p> <p>石黒大岳編 2017年 172p. 2,700円</p>	<p>「アラブの春」後も体制の安定性を維持しているアラブ君主制諸国。君主が主張する統治の正統性と、それに対する国民の受容態度に焦点を当て、体制維持のメカニズムを探る。</p>
629	<p><b>アジア諸国の女性障害者と複合差別</b></p> <p>人権確立の観点から 小林昌之編 2017年 246p. 3,100円</p>	<p>国連障害者権利条約は、独立した条文で、女性障害者の複合差別の問題を特記した。アジア諸国が、この問題をどのように認識し、対応する法制度や仕組みを構築したのか、その現状と課題を考察する。</p>
628	<p><b>ベトナムの「専業村」</b></p> <p>坂田正三著 2017年 179p. 2,200円</p>	<p>ベトナムでは1986年に始まる経済自由化により、「専業村」と呼ばれる農村の製造業家内企業の集積が形成された。ベトナム農村の工業化を担う専業村の発展の軌跡をミクロ・マクロ両面から追う。</p>
627	<p><b>ラテンアメリカの農業・食料部門の発展</b></p> <p>バリュチェーンの統合 清水達也著 2017年 200p. 2,500円</p>	<p>途上国農業の発展にはバリュチェーンの統合がカギを握る。ペルーを中心としたラテンアメリカの輸出向け青果物やプロイラーを事例として、生産性向上と付加価値増大のメカニズムを示す。</p>